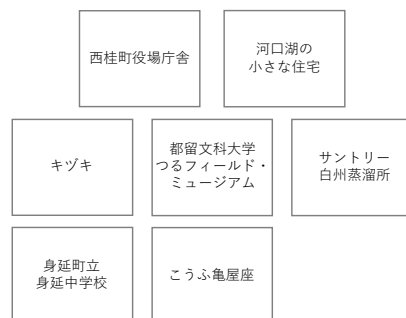


# 令和7年度 山梨県建築文化賞 受賞作品

Yamanashi Cultural Prize of Architecture since 1990



[ 主催 ] 山梨県建築文化賞推進協議会

(一社) 山梨県建設業協会・(一社) 山梨県建築士会・(一社) 山梨県建築設計協会

(一社) 山梨県建築士事務所協会・(公社) 山梨県建設技術センター・山梨県

# 受賞作品一覧表

| 賞の名称    | 部 門    | 名称                    | 所在地    | 建築主             | 設計者                               | 施工者                                                                 |
|---------|--------|-----------------------|--------|-----------------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 建築文化賞   | 公共建築物等 | 西桂町役場庁舎               | 西桂町    | 西桂町             | 隅研吾建築都市設計事務所・桂建築研究所 J V           | 川上建設・丸大産業 J V<br>堀内電気株式会社<br>株式会社サンエイ                               |
|         | 住宅建築   | 河口湖の小さな住宅             | 富士河口湖町 | 渡邊 精一<br>渡邊 晴美  | 建築設計室アトリエ風                        | 株式会社蛇塚工務店                                                           |
| 建築文化奨励賞 | 一般建築物等 | キヅキ                   | 韮崎市    | 社会福祉法人 ゆうゆう     | 株式会社 S PLUS ONE<br>建築設計事務所        | 齋藤建設株式会社                                                            |
|         | 一般建築物等 | 都留文科大学 つるフィールド・ミュージアム | 都留市    | 公立大学法人 都留文科大学   | 株式会社内藤廣建築設計事務所                    | 小林工務店・日伸総建・関山建設 J V                                                 |
|         | 一般建築物等 | サントリー 白州蒸溜所           | 北杜市    | サントリー株式会社 白州蒸溜所 | 株式会社安井建築設計事務所<br>株式会社イリア MMA Inc. | 鹿島建設株式会社<br>株式会社早野組<br>株式会社丹青社                                      |
|         | 公共建築物等 | 身延町立 身延中学校            | 身延町    | 身延町             | 株式会社馬場設計                          | 早野組・長田組土木・三井建設工業 J V<br>中楯電気・雨宮電気・阿久津電気 J V<br>雨宮工業・身延総合設備・大南設備 J V |
|         | 公共建築物等 | こうふ亀屋座                | 甲府市    | 甲府市             | スタジオ・ベルナ                          | 長田組土木株式会社                                                           |

# 受賞作品の位置

【建築文化奨励賞】  
一般建築物等の部門

●サントリー白州蒸溜所

【建築文化奨励賞】  
公共建築物等の部門

●こうふ亀屋座

【建築文化賞】  
住宅建築の部門

●河口湖の小さな住宅

【建築文化賞】  
公共建築物等の部門

●西桂町役場庁舎

【建築文化奨励賞】  
一般建築物等の部門

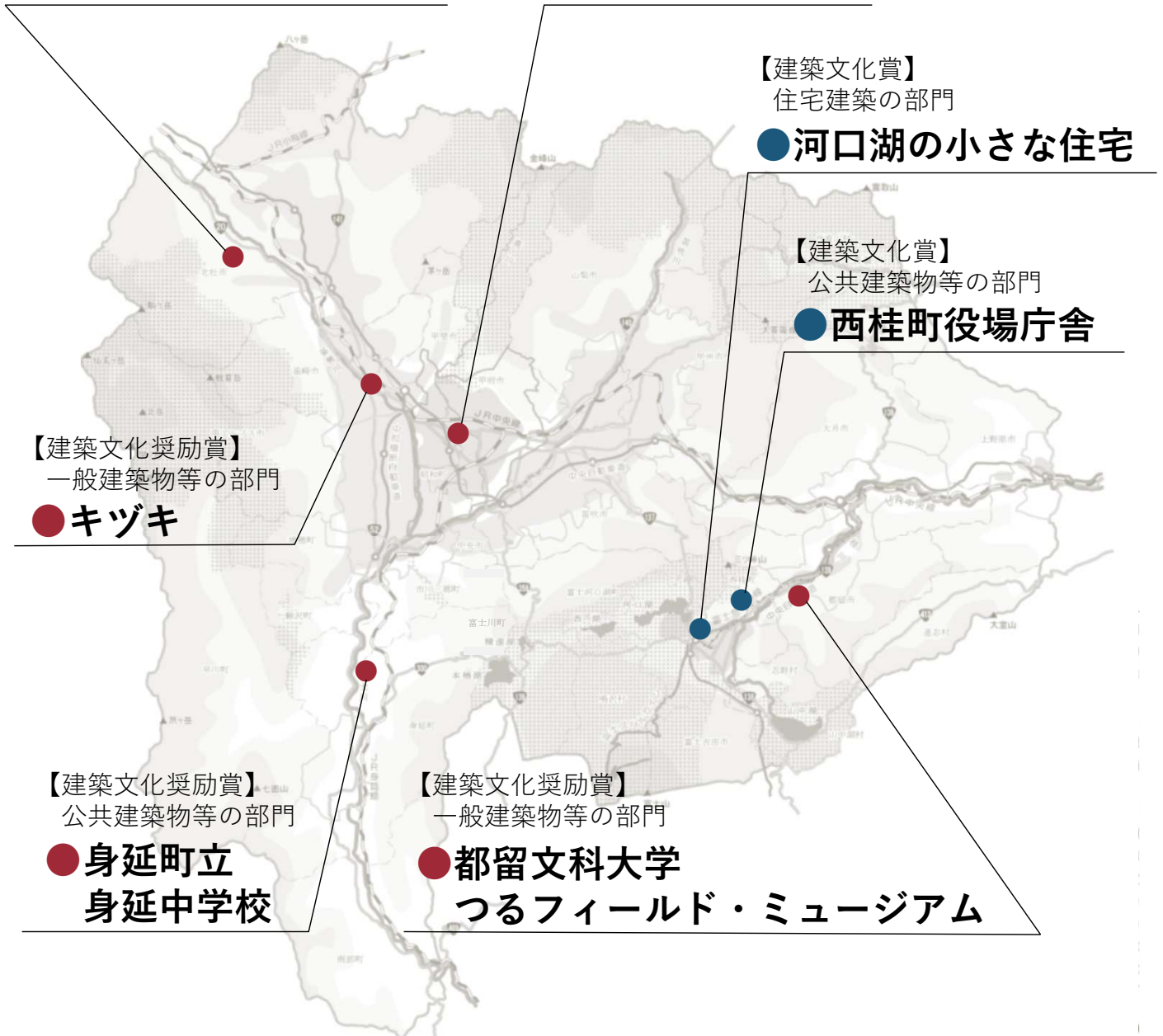
●キヅキ

【建築文化奨励賞】  
公共建築物等の部門

●身延町立  
身延中学校

【建築文化奨励賞】  
一般建築物等の部門

●都留文科大学  
つるフィールド・ミュージアム





# 建 築 文 化 賞

公共建築物等の部門

## 西桂町役場庁舎



Photo :川澄・小林研二写真事務所



Photo :川澄・小林研二写真事務所

豊かな自然環境と地域文化を融合させた庁舎であり、公共施設としての象徴性と市民に開かれた空間性が見事に両立している。

折り紙を思わせる屋根形状は、富士山や三つ峠など周囲の山並みに呼応し、風景に溶け込みながらも象徴的な存在感を放っており、軒下空間「木のタープ」は、有機的な形状と木材の温もりによって内外の境界を曖昧にし、町民の憩いや交流の場として親しまれている。





Photo :川澄・小林研二写真事務所



建 築 主：西桂町  
 設 計 者：隅研吾建築都市設計事務所・  
 桂建築研究所 J V  
 施 工 者：川上建設・丸大産業 J V  
 堀内電気株式会社  
 株式会社サンエイ  
 所 在 地：西桂町  
 用 途：役場庁舎  
 工事種別：新築

内部には町産のスギやアカマツを用いた天井や階段、地元の伝統織物をあしらった壁面やサインなど、地域資源を積極的に活用し、訪れる人々に柔らかく温かな印象を与えている。

木材をふんだんに使用した外観は強いインパクトを持ち、個性的でありながら、内部空間は織物による色彩の豊かさと木のしなやかさが調和し、落ち着いた空間を創出。

持続可能性と地域活性化の両面から高く評価される建築である。



# 建 築 文 化 賞

住宅建築の部門

## 河口湖の小さな住宅



設計者自身が第二の人生を過ごすために計画した高齢者向けの小住宅である。建物は周辺のまちなみや隣接する建物との関係性を意識し、シンプルながらも周囲と調和した佇まいを見せている。構造は内外ともに木材を現しとし、コンクリート、石、金属、焼き物などの力強い素材と、左官壁、布、紙といった柔らかな質感の素材を巧みに組み合わせることで、優しさと温もりに満ちた空間を創出している。



建 築 主：渡邊 精一 渡邊 晴美  
設 計 者：建築設計室アトリエ風  
施 工 者：株式会社蛇塚工務店

所 在 地：富士河口湖町  
用 途：住宅  
工事種別：新築



Photo：(株)シーキューブデザイン／小林拓矢

建物形状は、外部から内部の気配が感じられるよう配慮されており、ハイサイドライトのガラスが視線の抜けと空間の一体感を生み出している。高齢者の生活の場としての快適性を基本に据えながら小さなスケールの中にも細部まで丁寧な設計が施されており、多くの工夫が凝らされている。その結果、極めて完成度の高い、上質な居住空間が形成されている。



Photo：(株)シーキューブデザイン／小林拓矢



# 建 築 文 化 奨 励 賞

一般建築物等の部門

## キヅキ



Photo : 砺波周平

建 築 主：社会福祉法人ゆうゆう

設 計 者：株式会社

S PLUS ONE建築設計事務所

施 工 者：齋藤建設株式会社

所 在 地：韮崎市

用 途：保育園

工事種別：新築



Photo : 砺波周平

「思わず～したくなる」というコンセプトのもと、子どもたちの五感を刺激し、主体的な気づきを促す環境づくりを目指して設計された園舎である。

部屋ごとの明暗の対比や半地下の空間、スプーンカットの床などの建築的工夫に加え、園庭には地域の象徴である七里岩の植生に調和した樹木が配され、自然とのふれあいを通じて感性の育成が図られている。

柔らかな空気感と丁寧な設えが、子どもも大人も心を寄せ合える場を生み出しており、地域に根ざした持続可能な保育環境として高く評価される建築である。



一般建築物等の部門

# 都留文科大学 つるフィールド・ミュージアム



Photo :吉田誠

建 築 主：公立大学法人  
都留文科大学  
設 計 者：株式会社  
内藤廣建築設計事務所  
施 工 者：小林工務店・  
日伸総建・  
関山建設 J V

所 在 地：都留市  
用 途：大学  
工事種別：新築



Photo :吉田誠

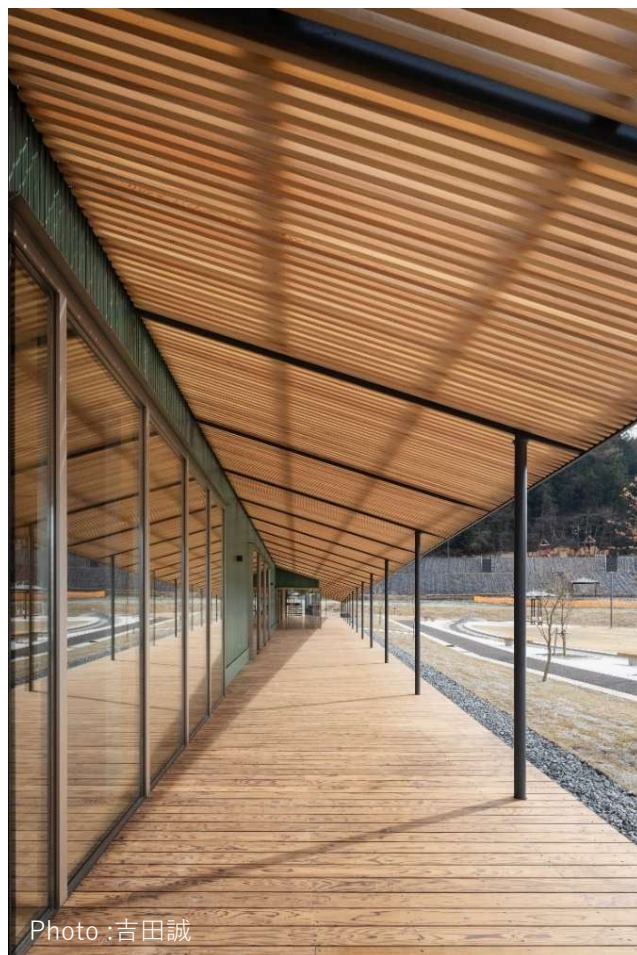


Photo :吉田誠

本施設は、地域と大学が協働する新たな学びと交流の拠点として整備。

自然との調和と地域性の尊重を重視し、木材や自然素材を積極的に活用することで、地域に開かれた温かみのある木質空間を創出している。

深い庇や木材を活かしたテラスは、地域住民が気軽に立ち寄れる「まちの縁側」としての役割を果たしており、隣接する公園で遊ぶ子どもたちがその自然の香りに触れるなど、地域の学びの連鎖を生み出す場となっている。

こうした多世代・多主体による学びと交流の可能性を育む建築として高く評価されるものである。



## 建 築 文 化 奨 励 賞

一般建築物等の部門

# サントリー白州蒸溜所



甲斐駒ヶ岳の麓に広がる森と調和する「ウイスキー蒸溜所」であり、自然環境への配慮を徹底しながら大規模なリニューアルを実施。既存棟は地域の風土や創建当初の意匠を尊重しつつ、現代的な機能と森とのつながりを強化する空間へと再構築された。新築棟では、白州を象徴する花崗岩・木・銅といった素材を用い、構造美を活かした造形により、建築が風景に溶け込むよう設計されており、以前からそこに存在していたかのような佇まいが印象的である。環境負荷低減への取り組みや既存樹木の保護にも細心の注意が払われ、森を体感できる場としての魅力が高められている本施設は、自然と技術の融合を体現し、地域文化の未来を担う建築として高く評価される。

建 築 主：サントリー株式会社白州蒸溜所  
設 計 者：株式会社安井建築設計事務所  
株式会社イリア  
MMA Inc.  
施 工 者：鹿島建設株式会社  
株式会社早野組  
株式会社丹青社

所 在 地：北杜市  
用 途：洋酒醸造蒸溜工場  
工事種別：新築、増築、修繕・模様替



公共建築物等の部門

# 身延町立身延中学校

所 在 地：身延町

用 途：中学校

工事種別：新築



Photo : GlassEye Inc. / 海老原一己

「優しい木の温もりに包まれた学び舎」をテーマに、山梨県産材を活用した大規模木造建築である本施設は、地域資源を最大限に生かした先進的な教育空間となっている。身延町の特色を公共建築で体現するため、身延山の杉材や西島和紙を取り入れた空間構成は、地域の伝統文化の継承にも寄与し、豊かな学びの場を創出。

中央に設けられた「木の香ホール」は、吹き抜け構造と自然光の採光により、開放感と交流を促す場を提供し、主体的な学びを支える象徴的な空間である。

防災面では、富士川の氾濫に備えた敷地の嵩上げや、災害時に電源を確保できる空調設備を導入するなど、地域の避難拠点として機能する設計を施している。

教育・防災・環境・地域連携の各側面で高い水準を備え、未来を担う子どもたちの成長を支える場として、地域の誇りとなる存在であり、「温もり」と「先進性」を兼ね備えた学び舎として高く評価される。



Photo : GlassEye Inc. / 海老原一己

建 築 主：身延町

設 計 者：株式会社馬場設計

施 工 者：早野組・長田組土木・三井建設工業 J V  
中楯電気・雨宮電気・阿久津電気 J V  
雨宮工業・身延総合設備・大南設備 J V



公共建築物等の部門

# こうふ亀屋座



建 築 主：甲府市  
設 計 者：スタジオ・ベルナ  
施 工 者：長田組土木株式会社

所 在 地：甲府市  
用 途：集会場  
工事種別：新築

甲府市の歴史文化を体感し、交流できる場として整備された本施設は、江戸期の芝居小屋「亀屋座」をモチーフにした意匠が印象的である。

国産材を丁寧に用いた木の温もりある空間は、伝統的な構法と現代技術が融合し、舞台と客席の距離が近い設計により演者と観客が一体となる親密な雰囲気を生み出している。外部空間とのつながりにも工夫が凝らされ、まちに開かれた建築として日常に溶け込みながらも、文化の拠点として確かな存在感を放っている。

地域文化の継承と観光振興に寄与する、機能性と意匠性を兼ね備えた公共建築として高く評価できる。









## ■目的・選考基準

山梨県建築文化賞は、県内において、快適な地域環境を形成し、景観上又は機能性等に優れた建築物等を表彰することにより、建築文化の高揚を図り、魅力と風格のある文化的で快適なまちづくりの推進を目的とする。

### ○表彰対象

県内で、過去2年以内に竣工（新築、改築、増築等）した建築物及びリニューアル（建築物の部位の過半の修繕、模様替）した建築物等で次のいずれかに該当するもの。※ただし、重要文化財その他これらに類するものやこれまでに推薦されたものは除く。

- ・良好なまちなみの形成、快適な地域環境の創造に寄与しているもの
- ・周辺の自然や建築景観に調和しているもの
- ・地域に根ざした親しみのある建築空間を創り出しているもの
- ・個性と魅力に溢れた新しい建築空間を創り出しているもの
- ・建築技術が特に優れているもの
- ・その他この表彰の趣旨に沿うもの

### ○部門

①住宅建築の部門 ②一般建築物等の部門 ③公共建築物等の部門

## ■選考経過

○募集期間 令和7年7月～8月

### ○応募作品数

①住宅建築の部門 17作品 ②一般建築物等の部門 19作品  
③公共建築物等の部門 14作品 合計 50作品

### ○第1回審査委員会（令和7年9月）〔書類審査〕

設計コンセプト、設計図面、写真等からなる応募資料をもとに、審査委員による書類審査・協議の結果、11作品を選考

①住宅建築の部門 3作品 ②一般建築物等の部門 4作品  
③公共建築物等の部門 4作品

### ○第2回審査委員会（令和7年10月）〔現地審査〕〔最終選考〕

第1回審査委員会で選考された作品を審査委員により現地で審査・総合的な協議の結果7作品を選考  
建築文化賞2作品 建築文化奨励賞5作品

### ○表彰式（令和7年11月）

建築主、設計者、施工者に表彰状と記念品を授与（建築主には、記念銘板を併せて贈呈）

## ■審査委員（50音順／敬称略／◎は委員長、○は委員長代行）

菊地淑人（山梨大学大学院准教授）、杉本弘子（画家）、高相正樹（建築士）、○田中勝（山梨大学大学院教授）、保坂博司（画家）、◎八木幸二（東京工業大学名誉教授）、若狭美穂子（建築士）

## ■表彰実績（第1回～第33回〔平成2年度～令和7年度〕）

応募数：2,658点

受賞数：建築文化賞58点 建築文化奨励賞152点 審査委員会特別賞1点 計211点